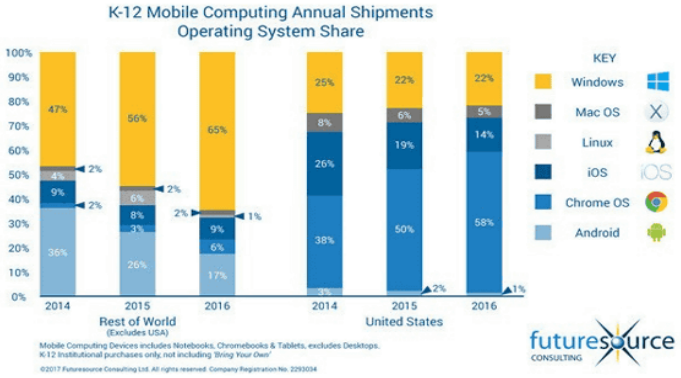
明法 ICT 教育通信 001

2018 年 8 月 24 日（金）

21 世紀型教育推進部

1. Chromebook とは？

Chromebook とは Google 社が作成した Google Chrome OS が搭載されているノートパソコンのことです。米国教育市場で採用される ICT 機器ではトップのシェアを誇っています。昨今は日本でも、広尾学園中学・高校や ICU 高校をはじめ、多くの学校で採択されています。



（出展:Futures Source Consulting）

2. Chromebook の特徴

Chromebook の大きな特徴として PC 内のデータのほとんどを**クラウド管理**することが挙げられます。これにより端末の性能に依らない素早い起動、応答時間が実現されています。また、PC にソフトをインストールしたりせず、**web アプリ**を利用するといった特徴があります。しかし、ほぼすべての処理をオンライン上で行う都合上、インターネットに接続されていない状況での用途は限られるといった欠点も存在します（※本校では校内無線 LAN の環境を順次整備しているため、特に問題はありません）。

Chromebook と Windows PC の違い

	Chromebook	Windows PC
データの管理	クラウド	ローカル、クラウド
使用ソフトウェア	web アプリ	ローカルアプリ、web アプリ
管理・運用	簡単	複雑
オフライン状態での利用	×	△
起動時間	早い	性能による
セキュリティソフト	不要	別途必要
オフィスソフト	Document, Spreadsheet, Slide	Word, Excel, Power Point
価格	非常に安い	性能によるが比較的高額
耐久性	高い	ものによる

4. Chromebook でできること

・情報の検索による探求型学習（PBL、アクティブラーニングなど）
・Google ドキュメント、スプレッドシート、スライドでの資料作り
・Google ドライブでデータの共有と共同編集
・Classroom での生徒への教材配布や回収、伝達など
・カレンダーでスケジュールを生徒と共有
・様々なオンラインサービスの利用
・電子黒板に接続して PC 画面を投影
・Classi やスタディサプリの利用
（E ポートフォリオ入力や教科学習用の動画視聴）

＊＊＊ 21 世紀型教育「４つの C」を育成 ＊＊＊

5. 本校での Chromebook 活用事例

・Chromebook に搭載された AI スピーカーを利用した生徒の英語の発音・音読チェック【英語】
・地理の授業で Google Earth を利用した「バーチャル社会科見学」【社会】
・Chromebook で調べた内容をプレゼンテーションスライドにまとめて発表【理科・英語】
・探求型学習におけるプレゼンテーションを生徒同士がデジタルルーブリックを用いて評価【理科】
・Google Classroom を利用した課題配信や回収、連絡・補足プリント配布（デジタル化）【英語】
・Google Site を活用して海外（米国）の高校生と協働学習【英語・２１世紀】
・Weblio オンライン英会話（外国人講師とマンツーマン授業）【英語】
・SAP 時における E トレを利用した各教科の弱点補強学習【中学部】
・Classi の E ポートフォリオ入力（振り返り活動）【進路指導部・高校部が中心】
・スタディサプリ課題（動画）の視聴と確認テスト【英数国×21 世紀型教育推進部】

6. ICT 教育推進の目的

本校における ICT 教育推進の目的は、**２１世紀型教育「４つの C」を育成**する中で、新学習指導要領が掲げる**「主体的・対話的で深い学び」の実現**を図ることです。また、E ポートフォリオを活用した「学力の３要素」を総合的に測る大学入試改革への対応としても、PC 一人一台の導入を基本とした教育現場の ICT 化が求められていることは明白です。Chromebook は複雑な操作を必要としませんので、先生方も気軽に活用してみてください！